7 養　教	養　教	解答時間 ６０分	受験番号		氏　名	

全てマーク式解答用紙に答えなさい。

（　１４枚のうち　No. 1　）

1　法令及び答申について、次の問いに答えなさい。

問１　次の表は、学校保健安全法施行規則(令和５年５月８日施行)第十九条(出席停止の期間の基準)の内容をまとめたものである。空欄〔A〕～〔E〕に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑥から一つ選びなさい。［ア］

感染症名	出席停止の期間の基準
インフルエンザ	発症した後〔　A　〕日を経過し、かつ、解熱した後二日(幼児にあっては三日)を経過するまで。
百日咳	特有の咳が消失するまで又は〔　B　〕日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで。
流行性耳下腺炎	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後〔　C　〕日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで。
風しん	発しんが〔　D　〕するまで。
水痘	すべての発しんが〔　E　〕するまで。
新型コロナウイルス感染症	発症した後五日を経過し、かつ、症状が軽快した後一日を経過するまで。
結核	病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで。
髄膜炎菌性髄膜炎	病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで。

	A	B	C	D	E
①	三	三	三	痂皮化	痂皮化
②	三	三	五	痂皮化	消失
③	三	五	三	消失	消失
④	五	三	三	消失	痂皮化
⑤	五	五	五	痂皮化	消失
⑥	五	五	五	消失	痂皮化

問２　学校保健安全法施行規則(令和５年５月８日施行)において、次に掲げるような場合で必要があるときに、臨時の健康診断を行うものとされている。空欄〔A〕～〔D〕に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑥から一つ選びなさい。［イ］

第十条(臨時の健康診断)
一　感染症又は〔　A　〕の発生したとき。
二　風水害等により感染症の発生のおそれのあるとき。
三　〔　B　〕における休業日の直前又は直後
四　〔　C　〕、寄生虫病その他の疾病の有無について検査を行う必要のあるとき。
五　〔　D　〕のとき。

	A	B	C	D
①	食中毒	冬季	結核	入学
②	食中毒	夏季	麻しん	卒業
③	食中毒	夏季	結核	卒業
④	熱中症	夏季	麻しん	入学
⑤	熱中症	冬季	結核	卒業
⑥	熱中症	冬季	麻しん	入学

7 養　教	養 教

全てマーク式解答用紙に答えなさい。

（　１４枚のうち　No. 2　）

問３　学校保健安全法施行規則(令和５年５月８日施行)について、空欄〔A〕～〔D〕に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑥から一つ選びなさい。 ウ

第二十八条(安全点検)

法第二十七条の安全点検は、他の法令に基づくもののほか、毎〔　A　〕一回以上、児童生徒等が通常使用する施設及び設備の異常の有無について系統的に行わなければならない。

２　学校においては、必要があるときは、〔　B　〕に、安全点検を行うものとする。

第二十九条(日常における環境の安全)

学校においては、前条の安全点検のほか、〔　C　〕等について〔　D　〕的な点検を行い、環境の安全の確保を図らなければならない。

	A	B	C	D
①	月	直ち	設備	臨時
②	月	直ち	通学路	臨時
③	月	臨時	通学路	日常
④	学期	直ち	設備	臨時
⑤	学期	臨時	設備	日常
⑥	学期	臨時	通学路	日常

問４　次の文章は、中央教育審議会答申「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～」(令和３年１月26日)を一部抜粋したものである。空欄〔A〕～〔E〕に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑥から一つ選びなさい。 エ

○ 学校健康診断の電子化と生涯にわたる健康の保持増進への活用

・Society5.0の時代を迎えて、学齢期の健康診断及びその結果情報については、個人情報保護や〔　A　〕に配慮しつつ、迅速に電子化するべきである。このことは、心身の状況の変化への学校における早期の気付きや〔　B　〕に基づく個別最適な指導・支援の充実、学校段階間の指導・支援の継続に有効であるとともに、〔　C　〕にも資するものである。

また、政府全体の取組として進められている〔　D　〕の一環として、他の健診情報とつなげることにより、人生100年時代といわれる今日、子供たちが生涯にわたって本人自身の健康づくりや医療機関受診時の円滑な〔　E　〕等に活用できる基盤となるものである。

	A	B	C	D	E
①	人権	エビデンス	新しい生活様式	PHR	コミュニケーション
②	人権	ニーズ	働き方改革	スタディ・ログ	コミュニケーション
③	人権	ニーズ	新しい生活様式	スタディ・ログ	治療
④	情報セキュリティ	エビデンス	働き方改革	PHR	コミュニケーション
⑤	情報セキュリティ	エビデンス	新しい生活様式	PHR	治療
⑥	情報セキュリティ	ニーズ	働き方改革	スタディ・ログ	治療

7 養　教	養 教

全てマーク式解答用紙に答えなさい。

（　１４枚のうち　No. 3　）

2　けがの救急法について、次の問いに答えなさい。

問１　次の文章は、熱傷に関する記述である。下の(1)～(4)に答えなさい。

熱傷の程度は、その広さ、深さ、場所によって決まる。熱傷のけがの広さは、皮膚が変色したり、水疱が生じている範囲を確認する。傷病者の指も含んだ〔　A　〕分がその傷病者のおよそ１％の体表面積になるので、およその広さを表現できる。(a)成人の場合は体の表面積の〔　i　〕％以上、乳幼児の場合は〔　ii　〕％以上にわたる広い範囲の熱傷を受けると重症である。

熱傷のけがの深さは、〔　B　〕などの症状である程度わかる。例えば程度が３度では、皮膚は乾いて、かたく、弾力性がなく、蒼白になり、場所によってはこげている状態がみられる。顔面、指や手足の関節、陰部などに熱傷が生じると、他の部位に比べ後遺症が残りやすい傾向がある。また、火炎や熱い気体を吸い込むことで、喉や気管などの空気の通り道に熱傷が起きることがある。これを気道熱傷という。喉の痛みや違和感、声の変化、呼吸が苦しいなどがあれば気道熱傷を疑う。鼻毛が燃えていたり、鼻や口の中にすすが付着していたりする場合も同様である。

(b)熱傷に対する迅速かつ適切な冷却は、痛みを和らげ、患部の腫れを抑える。また、熱傷が深くなることを防ぎ、感染を予防して、手術の必要性を減らす効果がある。

(1) 文章中の空欄〔A〕に当てはまる適当なものを、次の①～④から一つ選びなさい。［ア］

①　手のひら１枚　　②　手のひら２枚　　③　足の裏１枚　　④　足の裏２枚

(2) 下線部(a)の空欄[i][ii]に入る数字の組合せとして正しいものを、次の①～⑥から一つ選びなさい。［イ］

	①	②	③	④	⑤	⑥
i	5～10	10～15	10～15	20～30	20～30	30～40
ii	30～40	30～40	20～30	10～15	5～10	10～15

(3) 文章中の空欄〔B〕に当てはまる適当なものを、次の①～④から一つ選びなさい。［ウ］

①　傷病者の顔色　　②　傷病者の心拍数　　③　患部の臭い　　④　患部の見た目や、痛み

(4) 下線部(b)の説明として適当でないものを、次の①～④から一つ選びなさい。［エ］

①　１度、２度の熱傷で範囲が狭い場合は、冷たい水や水道水で痛みが取れるまで冷やす。

②　水疱ができているときは、熱傷部を消毒した布か洗濯した布で覆い、水疱が潰れたとしても、蛇口から勢いよく出ている水道水で冷やし、医療機関に搬送する。

③　熱傷部が衣類で覆われている場合は、無理に脱がさずそのままの状態で急いで冷やす。

④　熱傷の範囲が広い場合、全体を冷却し続けることは、体温をひどく下げる危険性があるので、10分以上広範囲を冷却することは避けて手当をする。

7 養　教	養 教

全てマーク式解答用紙に答えなさい。

（　１４枚のうち　No. 4　）

問２　次の文章は出血の危険性に関する内容である。下の(１)～(５)に答えなさい。

大人でも、出血によって［　オ　］L以上の血液が失われると生命に危険が及ぶ。体が小さい子どもなどでは、それ以下でも危険である。そのため、けがなどで(a)出血した場合には速やかにそれを止める必要がある。(b)救急隊が到着してから止血を行うのでは遅い場合がある。全身のけがなどでは一箇所の損傷からの出血は少量であっても、複数の臓器や組織の出血を合わせると大量の出血となるため注意が必要である。一般的に体内の血液の20%以上が急速に失われると(c)“ショック”と呼ばれる状態になるといわれている。

(１) 文章中の空欄［　オ　］に当てはまる適当な数値を、次の①～④から一つ選びなさい。［　オ　］

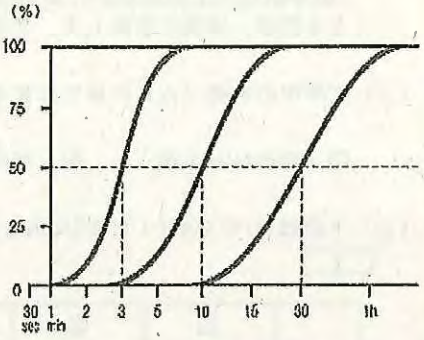
① 0.5　　② 1　　③ 2　　④ 3

(２) 文章中の下線部(a)について、出血の種類とその説明の組合せとして正しいものを、次の①～④から一つ選びなさい。［　カ　］

① 動脈性出血－拍動性に暗赤色の血液が比較的穏やかに出る
② 静脈性出血－拍動性に鮮紅色の血液が勢いよく出る
③ 毛細血管性出血－暗赤色の血液がじわじわとにじみ出る
④ 毛細血管性出血－鮮紅色の血液がじわじわとにじみ出る

(３) 次の文章は、下線部(b)に関連した説明である。空欄[A]～[D]に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑥から一つ選びなさい。［　キ　］

右のグラフは、重大な傷病の経過時間と死亡率の関係を表している。３つの曲線は、左から[　A　]、[　B　]、[　C　]を示している。例えば、令和４年度中における119番通報から救急隊が現場に到着するまでの時間の全国平均は約[　D　]分であった。重大な傷病が発生し、すぐに119番通報したとしても、救急隊が到着するまでに救命処置等をしなかった場合は、その間に死亡率の高まる状況があることが読み取れる。



M. Cara　1981「カーラー曲線」より

	A	B	C	D
①	呼吸停止	心臓停止	多量出血	15
②	呼吸停止	多量出血	心臓停止	3
③	心臓停止	呼吸停止	多量出血	10
④	心臓停止	多量出血	呼吸停止	15
⑤	多量出血	呼吸停止	心臓停止	10
⑥	多量出血	心臓停止	呼吸停止	3

(４) 下線部(c)を起こしている危険性が高いと判断する状態を、次の①～④から全て選びなさい。［　ク　］

※［　ク　］の欄に全てマークすること。

① 顔面が蒼白の状態
② 呼吸が深く、遅い状態
③ 脈拍が強く、遅い状態
④ 虚脱、ぐったりしている状態

(５) 止血法を行う場合の注意点として適当なものを、次の①～⑤から全て選びなさい。［　ケ　］

※［　ケ　］の欄に全てマークすること。

① 止血帯はできるだけ幅５cmくらいのものを用いる。
② 止血帯は出血している位置の約５cm～８cm末梢側の上肢・下肢にかける。
③ 止血帯は一気に締めて止血できたらそれ以上にきつく締めてはならない。
④ 止血帯をかけた上は、なるべく布で覆い、保温する。
⑤ 止血帯は緩みが生じて再出血が生じることがあるので、断続的に確認する。

全てマーク式解答用紙に答えなさい。

問３　次の事例を読み、下の(1)(2)の場合の処置として適当なものを、それぞれ①～⑤から全て選びなさい。

体育の授業でソフトボールの打撃練習をしていたところ、バッターの後ろに転がっていったボールを他の生徒が拾いに行った際に、バッターが振ったバットがその生徒の頭に当たる事故が起こった。

(1) 傷が深く、頭皮から出血している場合 [コ]　※[コ]の欄に全てマークすること。
① ガーゼを傷に詰め込み、止血する。
② ガーゼを広く厚めに当て、強く圧迫する。
③ 傷口の清潔を保つため、洗ったりふいたりする。
④ 体位は水平に保つ。
⑤ 直ちに119番通報する。

(2) 外傷はないが、十数秒意識を失った後で気がつき、その後に特別の症状を示さない場合 [サ]
※[サ]の欄に全てマークすること。
① 意識がはっきりしているため、経過を見るだけでよい。
② 意識がはっきりしているため、立たせたり歩かせたりして、異常がないか確認する。
③ 意識がはっきりしていても、後になってから頭蓋内血腫など危険な状態になることがあるため、できるだけ早く医師の診療を受けさせる。
④ 体位は垂直に保つ。
⑤ こぶができた場合は、患部を冷やし、揉んだりしない。

3 次の文章は、日本学校保健会「学校保健の動向　令和５年度版」において示されている実践的な防災教育の内容について述べたものである。文章中の空欄[ア]～[エ]に当てはまる語句として最も適当なものを、それぞれ下の①～⑧から一つずつ選びなさい。

第３次計画における学校安全を推進するための方策の中で、災害時の行動について児童生徒が主体的に判断し、自らの行動を自ら考え決定することが求められている。その際にどのような行動を取るべきなのかといった点について、発達段階に[ア]指導を行わなければならない。また、様々な調査等の結果からは、台風の接近といった災害リスクが高まり[イ]が発令されたとしても、実際に避難行動を取る人は少数派であることがわかっている。これは、[ウ]や同調性が働いた結果であると考えられる。今後は、実効性の高い教育を意識し、[エ]の原則に沿って、自分の命は自分で守る意識を高めるとともに、他者の命を守ることもできる存在となるよう指導していくことが求められる。

① プロアクティブ　② 早期注意情報　③ 自己奉仕バイアス　④ セルフエスティーム
⑤ 関わらず　⑥ 正常性バイアス　⑦ 避難指示　⑧ 応じた

7 養　教	養 教

全てマーク式解答用紙に答えなさい。

（　１４枚のうち　No. 6　）

4　環境衛生検査について、次の問いに答えなさい。

問１　次の表は、「学校環境衛生基準」（令和４年文部科学省告示第60号）で示されている検査項目及び基準である。空欄〔A〕～〔D〕に当てはまる数値の組合せとして正しいものを、下の①～⑧から一つ選びなさい。

ア

検査項目		基　準
換気及び保温等	（１）換気	換気の基準として、二酸化炭素は、〔　A　〕以下であることが望ましい。
	（２）温度	〔　B　〕以上、28℃以下であることが望ましい。
	（３）相対湿度	30％以上、80％以下であることが望ましい。
	（４）浮遊粉じん	0.10mg／m³以下であること。
	（５）気流	0.5m／秒以下であることが望ましい。
	（６）一酸化炭素	〔　C　〕以下であること。
	（７）二酸化窒素	0.06ppm以下であることが望ましい。
	（８）揮発性有機化合物	
	ア．ホルムアルデヒド	100μg／m³以下であること。
	イ．トルエン	260μg／m³以下であること。
	ウ．キシレン	〔　D　〕以下であること。
	エ．パラジクロロベンゼン	240μg／m³以下であること。
	オ．エチルベンゼン	3800μg／m³以下であること。
	カ．スチレン	220μg／m³以下であること。
	（９）ダニ又はダニアレルゲン	100匹／m²以下又はこれと同等のアレルゲン量以下であること。

	A	B	C	D
①	1000ppm	17℃	6ppm	200μg／m³
②	1000ppm	18℃	6ppm	0.20ppm
③	1000ppm	17℃	10ppm	0.20ppm
④	1000ppm	18℃	10ppm	200μg／m³
⑤	1500ppm	17℃	6ppm	0.20ppm
⑥	1500ppm	18℃	6ppm	200μg／m³
⑦	1500ppm	17℃	10ppm	200μg／m³
⑧	1500ppm	18℃	10ppm	0.20ppm

問２　「学校環境衛生管理マニュアル『学校環境衛生基準』の理論と実践［平成30年度改訂版］」に関する内容について述べたものとして適当なものを、次の①～④から全て選びなさい。イ

※イの欄に全てマークすること。

① 揮発性有機化合物については、児童生徒等がいない教室等において、30分以上換気の後５時間以上密閉してから採取する。

② 定期及び臨時に行う検査の結果に関する記録は、検査の日から10年間保存するものとする。また、毎授業日に行う点検の結果は記録するよう努めるとともに、その記録を点検日から５年間保存するよう努めるものとする。

③ 雑用水の水質における検査項目は、主として、雨水の利用を想定して定められている。雨水は屋上等から集水する場合が多く、屋上面の汚れや鳥の糞等が混入するおそれがあるため、大腸菌を調べるほか、ｐＨ値、臭気、外観及び遊離残留塩素濃度について検査を行う。

④ 水泳プールに係る学校環境衛生基準では、遊離残留塩素は、0.4mg／L以上であること。また、1.0mg／L以下であることが望ましく、ｐＨ値（水素イオン濃度）は、5.8以上8.6以下であることとされている。

全てマーク式解答用紙に答えなさい。

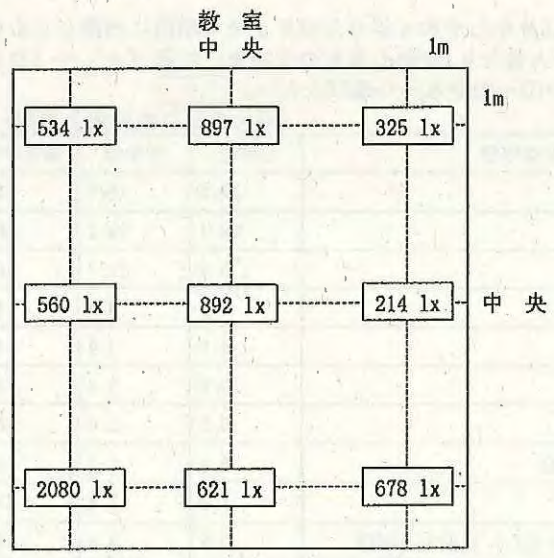
問３　次の文章は、「学校環境衛生管理マニュアル『学校環境衛生基準』の理論と実践［平成30年度改訂版］」（文部科学省；平成30年５月）の一部抜粋である。〔　　〕内でそれぞれ当てはまる語句を選択するとき、選択の組合せとして正しいものを、下の①～⑧から一つ選びなさい。［ウ］

・コンピュータ教室及びコンピュータを使用する教室等においては、机上の照度は〔a　300～500／b　500～1000〕ルクス程度が望ましい。また、コンピュータを使用する場合、背後からの光はコンピュータの画面に映り込むので、画面上の反射や影が少なくなるように留意する必要がある。

・黒板の照度は、「学校環境衛生基準」中の図に示す９か所の垂直面照度を測定し、それらの最大照度、最小照度で示す。黒板の照度を測定する場合には、照度計の受光部の〔c　背面／d　表面〕を黒板面に密着して照度を測定し、傾斜のある黒板・わん曲している黒板の場合もできるだけ照度計を黒板面に密着させて形状に合わせて測定する。テレビやスクリーン面では〔e　上／f　中央〕部分の垂直照度を測定する。テレビの画面等のわん曲している場合もできるだけ照度計を表面に密着させて形状に合わせて測定する。

① a－c－e　② a－c－f　③ a－d－e　④ a－d－f
⑤ b－c－e　⑥ b－c－f　⑦ b－d－e　⑧ b－d－f

問４　次の図は、教室に準ずる場所の机上の照度を測定したものである。使用する教室として望ましい場合は①、望ましくない場合は②を選びなさい。［エ］
また、その理由として適当なものを、下の①～⑧から一つ選びなさい。［オ］



① 照度の下限値は300 lxであり、それを下回っている。
② 照度の下限値は300 lxであり、それを上回っている。
③ 照度の下限値は500 lxであり、それを下回っている。
④ 照度の下限値は500 lxであり、それを上回っている。
⑤ 最大照度と最小照度の比が10：1を超えている。
⑥ 最大照度と最小照度の比が10：1を超えていない。
⑦ 最大照度と最小照度の比が20：1を超えている。
⑧ 最大照度と最小照度の比が20：1を超えていない。

7 養　教	養 教

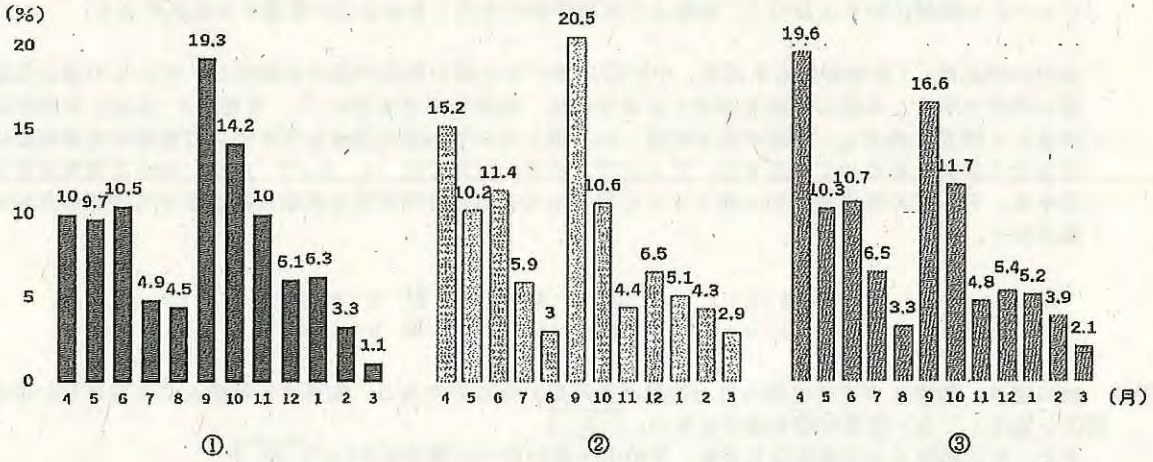
全てマーク式解答用紙に答えなさい。

（　１４枚のうち　No. 8　）

5　「保健室利用状況に関する調査に関する調査報告書　令和４年度調査結果」（公益財団法人日本学校保健会：令和６年３月）に関して、次の問いに答えなさい。

問１　次の３つのグラフ①～③は、小学校、中学校、高等学校のいずれかの学校種について、令和３年１０月から令和４年９月末日までの期間に保健室登校をした児童生徒の、保健室登校が始まった時期の人数の割合を示したものである。中学校を表しているグラフとして最も適当なものを、①～③から一つ選びなさい。

ア



問２　次の表は、養護教諭が令和３年10月から令和４年９月末日までの期間に把握した心の健康に関する主な事項に該当する児童生徒の人数（千人当たり）を示したものである。空欄〔A〕～〔D〕に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下の①～④から一つ選びなさい。

イ

（千人当たりの児童生徒数）（単位：人）

心の健康に関する主な事項	小学校	中学校	高等学校	全体
〔　A　〕に関する問題	23.3	14.4	3.2	17.4
友達との人間関係に関する問題	25.1	29.3	20.4	25.5
家族との人間関係に関する問題	5.4	11.3	9.5	7.7
教職員との人間関係に関する問題	2.1	3.8	3.1	2.7
児童虐待に関する問題	4.0	3.4	1.8	3.5
不眠等の睡眠障害に関する問題	0.8	3.2	3.1	1.8
〔　B　〕に関する問題	0.5	2.6	2.1	1.4
拒食や過食等の摂食障害に関する問題	0.4	1.5	1.4	0.9
〔　C　〕に関する問題	1.2	7.4	3.5	3.3
精神疾患（統合失調症、うつ等疑いを含む）に関する問題	0.5	3.4	4.9	2.0
〔　D　〕に関する問題	26.8	24.4	14.5	24.0
その他	0.9	2.6	3.7	1.8

	A	B	C	D
①	いじめ	リストカット等の自傷行為	性	発達障害（疑いを含む）
②	いじめ	性	リストカット等の自傷行為	発達障害（疑いを含む）
③	発達障害（疑いを含む）	リストカット等の自傷行為	性	いじめ
④	発達障害（疑いを含む）	性	リストカット等の自傷行為	いじめ

7 養　教	養 教

全てマーク式解答用紙に答えなさい。

問３　児童生徒に対して養護教諭が実施する「個別の保健指導」の説明として適当なものを、次の①～④から全て選びなさい。［ウ］　※［ウ］の欄に全てマークすること。

① 児童生徒に実施した割合は、学校段階が上がるにつれて増加している。
② 中学校・高等学校では、「基本的生活習慣」に関するものが最も多い。
③ 小学校・中学校・高等学校ともに、「身体症状」に関するものが最も多い。
④ 必要「有」の児童生徒の割合は、平成28年度調査より大幅に増加している。

問４　次の文は、保健室利用状況に関する調査のまとめと考察について述べたものである。誤っているものを、次の①～④から一つ選びなさい。［エ］

① 養護教諭とスクールカウンセラーが定期的な連絡・打ち合わせ等を行っている学校の割合は、小学校が最も多いが、スクールソーシャルワーカーが配置されている学校の割合は、小学校・中学校・高等学校ともに5割に満たない。
② 養護教諭が複数配置されている学校の割合は、全体で16.8％であり、平成28年度調査より高等学校以外は増加しており、大規模校（児童生徒数500人以上）における、1日平均の保健室利用者数は、養護教諭の複数配置校の方が1人配置校より多かった。
③ 来室理由は、小学校では「けがの手当て」、中学校・高等学校では「体調が悪い」が最も多く、養護教諭が対応した内容は、小学校では「けがの手当」、中学校・高等学校では「健康観察（見る・聞く）」が最も多かった。
④ 調査期間における教職員の保健室利用状況は、小学校・中学校・高等学校ともに8割を超えている。調査期間における保護者の保健室利用状況は、小学校が最も多かった。

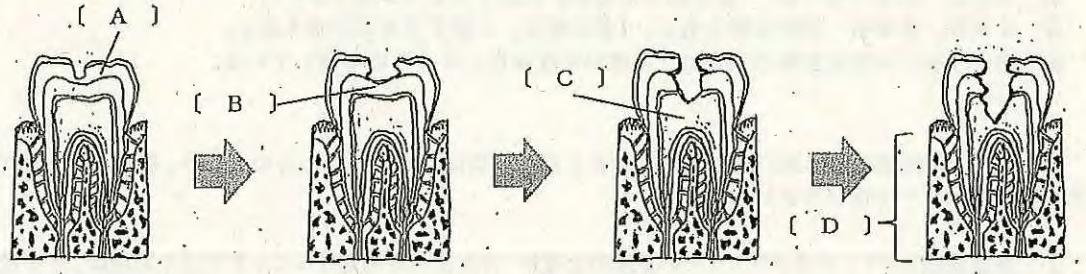
7 養　教	養　教

全てマーク式解答用紙に答えなさい。

（　１４枚のうち　No.１０　）

6　歯のしくみや疾病等について、次の問いに答えなさい。

問１　次の図は、むし歯の進行について説明したものである。〔A〕～〔D〕に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑧から一つ選びなさい。［ア］



【C－1】
〔　A　〕に黒褐色や白濁が見られる。自覚症状はない。

【C－2】
〔　B　〕まで侵食し、冷たいものや甘いものを食べるとしみる。

【C－3】
むし歯が〔　C　〕にまで達し、〔　C　〕炎を起こす。ズキズキと痛む。

【C－4】
すべての歯が溶けて〔　D　〕だけになってしまう。〔　C　〕は死んでいる。

	A	B	C	D
①	エナメル質	象牙質	歯髄	歯根部
②	エナメル質	セメント質	歯髄	歯根部
③	エナメル質	象牙質	歯槽骨	歯髄
④	エナメル質	セメント質	歯槽骨	歯髄
⑤	象牙質	エナメル質	歯髄	歯根部
⑥	象牙質	セメント質	歯髄	歯根部
⑦	象牙質	エナメル質	歯槽骨	歯髄
⑧	象牙質	セメント質	歯槽骨	歯髄

問２　次の文章は、「児童生徒等の健康診断マニュアル　平成27年度改訂」（公益財団法人日本学校保健会：平成27年８月）に示されている歯科口腔外科関連の説明である。児童生徒健康診断票（歯・口腔）の学校歯科医所見欄に記載する「ＧＯ」についての説明として適当なものを、次の①～④から一つ選びなさい。［イ］

①　細菌の塊である歯垢が酸を作り、歯を脱灰させ最終的には実質欠損がみられるようになった歯である。
②　視診にて明らかなう窩は確認できないが、う蝕の初期病変の徴候（白濁、白斑、褐色斑）が認められ、放置するとむし歯に進行すると考えられている歯である。
③　歯垢の付着があり、歯肉に炎症が認められるが歯石沈着の認められない者で、生活習慣の改善と注意深いブラッシング等によって炎症が改善されるような歯肉の状態の者をいう。
④　歯石の沈着を伴って歯垢の除去が困難となった状態や歯肉の増殖あるいは退縮など歯科医師の検査や処置を受けることが必要な場合の者をいう。

7 養　教	養 教

全てマーク式解答用紙に答えなさい。

（　１４枚のうち　No.１１　）

問３　「学校歯科保健参考資料『生きる力』を育む学校での歯・口の健康づくり　令和元年度改訂」（公益財団法人日本学校保健会：令和２年２月）で示されている内容について、次の（１）（２）に答えなさい。

（１）「学校保健で用いられる主な指標」について、計算式として正しいものを、次の①～④から全て選びなさい。［ウ］　※［ウ］の欄に全てマークすること。

① むし歯の者の割合（%）　＝　（未処置歯のある者の数/全受診者数）×100
② 処置完了者の割合（%）　＝　（ＤＭＦ歯数が１以上でＦ歯数が１以上の者の数/全受診者数）×100
③ 永久歯健全者率（%）　＝　（ＤＭＦ歯数が０の人数/全受診者数）×100
④ 一人平均むし歯数　＝　全受診者のＤＭＦ歯の合計/全受診者数

（２）「学校歯科医の職務」に関する記述について、〔　〕内でそれぞれ当てはまる語句を選択するとき、選択の組合せとして正しいものを、下の①～⑧から一つ選びなさい。［エ］

学校歯科医の職務執行の準則（学校保健安全法施行規則23条）（抜粋）
一　学校保健計画及び学校安全計画の立案に参与すること。
二　法第８条の〔a　保健指導／ｂ　健康相談〕に従事すること。
三　法第９条の〔c　保健指導／ｄ　健康相談〕に従事すること。
四　法第13条の健康診断のうち歯の検査に従事すること。
五　法第14条の疾病の予防処置のうち齲歯その他の歯疾の予防処置に従事すること。
六　市町村の教育委員会の求めにより、法第11条の健康診断のうち、歯の検査に従事すること。
七　前各号に掲げるもののほか、必要に応じ、学校における〔e　保健管理／ｆ　保健教育〕に関する専門的事項に関する指導に従事すること。

① a－c－e　② a－c－f　③ a－d－e　④ a－d－f
⑤ b－c－e　⑥ b－c－f　⑦ b－d－e　⑧ b－d－f

問４　歯と口の健康に関する記述として誤っているものを、次の①～④から全て選びなさい。［オ］
※［オ］の欄に全てマークすること。

① 独立行政法人日本スポーツ振興センターでは、１歯のみの歯牙の欠損（歯牙の欠損とは、永久歯が根から全部取れてなくなったもの（喪失歯）のことで、治療過程で抜歯したものを含む。）に対し歯科補綴を加えた場合は障害見舞金の支給対象とはならないが、令和３年４月より、１歯の歯牙の欠損については、新たに「歯牙欠損見舞金」が支給されることとなった。
② 健康診断においては、外傷が原因で修復や補綴された歯についてもＤＭＦ歯数にカウントし、原因が明らかな場合には学校歯科医所見欄に記入しておく。
③ 歯が健全な状態にあっても、歯列不正・咬合異常があると、咀嚼や発音（構音）などの口腔の機能は十分に営まれないこともある。また、これらの所見は顔貌を特徴付け、ときに児童生徒等の心理状態にも影響を及ぼす。
④ 学校は、教育を通して健康な生活に必要な資質や能力を育てる場であり、学校におけるフッ化物の活用については、フッ化物の効果などについて学習し、自身で選択し、生涯にわたって有効に活用していくことができるようにすることが基本となる。そこで、児童生徒等の実態に関わらず、積極的に公衆衛生的手法としてのフッ化物洗口法などを取り入れていく必要がある。

7 養　教	養 教

全てマーク式解答用紙に答えなさい。

（　１４枚のうち　No.１２　）

7　次の(1)～(4)は、ある学校で開催された薬物乱用防止教室における質疑応答の記録である。＜回答＞の文章中の〔　　〕内でそれぞれ当てはまる語句を選択するとき、選択の組合せとして正しいものを、下の【選択肢】①～④からそれぞれ一つずつ選びなさい。ただし、同じ選択肢を複数回用いてもよい。

(1)

＜質問＞

電子たばこは吸ってよいのですか？

＜回答＞ ア

電子たばこによっては、健康に影響を及ぼす可能性のある〔a　ホルムアルデヒド ／ b　プロピレングリコール〕といった発がん性物質などを発生するものがあると報告されています。米国疾病管理予防センターは、電子たばこによるものと疑われる肺障害等の健康被害や死亡例がみられているとし、電子たばこの使用を控えることを推奨しています。また、電子たばこは、たばこの使用につながるという報告もあり、児童生徒が使用することは推奨できません。なお、日本では、ニコチンを含有するリキッドの販売は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律で〔c　認められて ／ d　禁止されて〕います。

(2)

＜質問＞

ノンアルコール飲料は飲んでもよいのですか？

＜回答＞ イ

酒類業団体で作る自主基準では、ノンアルコール飲料の容器に、〔a　18 ／ b　20〕歳以上を対象としている旨を表示することとなっています。また、ノンアルコール飲料の販売について小売業者に対する販売管理研修において区分陳列及び年齢確認の上、消費者に販売するよう指導されています。このことから、ノンアルコール飲料を20歳未満が飲むことは〔c　禁止されています ／ d　推奨できません〕。

(3)

＜質問＞

大麻はたばこやアルコールに比べて害が少ないのですか？

＜回答＞ ウ

大麻の害は、覚醒剤の害と異なるように、たばこやアルコールの害とも特徴が異なるため、単純に比較することは困難であり意味がありません。大麻は脳に影響を与え、認知機能の低下などの〔a　急性影響 ／ b　慢性影響〕や記憶障害などの〔c　短期影響 ／ d　長期影響〕、精神依存もあることから、違法薬物として規制されています。

(4)

＜質問＞

市販薬はどれくらいの人が乱用しているのですか？

＜回答＞ エ

近年、風邪薬や咳止め薬などを、本来の効能効果ではなく、精神への作用を目的として、適正な用法用量を超えて大量に服用する〔a　ゲートキーパー ／ b　オーバードーズ〕が若者を中心に拡がりつつあります。2021年度に実施された高校生を対象とした調査によると、「この１年間で市販の咳止め薬や風邪薬を乱用目的で使用した経験がある」と回答した高校生は、約〔c　60 ／ d　200〕人に１人の割合でした。

【選択肢】　① a－c　② a－d　③ b－c　④ b－d

7 養　教	養 教

全てマーク式解答用紙に答えなさい。

（　１４枚のうち　No.１３　）

8　保健管理について、次の問いに答えなさい。

問１　学校現場等で生命が危険な状態等である児童生徒に対し、救命の現場に居合わせた教職員が、自ら投与できない本人に代わって投与する場合、当該行為は緊急やむを得ない措置として行われるものであり、示されている条件を満たす場合には、医師法違反とはならないと、医師法第17条の解釈について厚生労働省より回答されている薬剤を、次の①～⑤から全て選びなさい。［ア］　※［ア］の欄に全てマークすること。

①　てんかん発作時の坐薬　②　てんかん発作時の口腔用液（ブコラム®）　③　ニトログリセリン
④　アドレナリン自己注射薬（エピペン®）　⑤低血糖発作時のグルカゴン点鼻粉末剤（バクスミー®）

問２　次の石川県における「熱中症特別警戒情報（通称：熱中症特別警戒アラート）」に関する説明として誤っているものを、次の①～④から一つ選びなさい。［イ］

①　気候変動適応法の改正により、熱中症警戒アラートより深刻な健康被害が発生しうる場合に備え、令和６年度より環境省が運用を開始した。
②　県内のいずれかの観測地点で翌日の暑さ指数が35以上になると予測される場合、前日14時に発表される。
③　暑さ指数35以上とは、過去に例のない危険な暑さであり、人の健康に重体な被害が生じるおそれがあるため、自発的な熱中症予防行動を積極的に行う必要がある。
④　市町長が市町内にある施設を指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）として指定している場合には、クーリングシェルターの管理者は、施設を開放する義務がある。

問３　令和６年１月22日付５初健食第13号「児童生徒等のプライバシーや心情に配慮した健康診断実施のための環境整備について（通知）」（文部科学省）において、検査・診察における対応や検査・診察時の服装、関係者間の連携などについての考え方が整理されている。ここで示されている考え方として適当なものを、次の①～④から全て選びなさい。［ウ］　※［ウ］の欄に全てマークすること。

①　検査・診察の場面においては、正確な検査・診察のため、必要に応じて、医師が、体操服・下着やタオル等をめくって視触診したり、体操服・下着やタオル等の下から聴診器を入れたりする場合があることについて、児童生徒等や保護者に対して事前に説明を行う。
②　特に留意が必要な検査項目として、「胸郭の疾病及び異常の有無」があり、保健調査票等の情報を参考に、胸部の陥没や突出等の変形などの胸部の疾病及び異常の有無を確認する際に、正確な判断を行うため、視診し、必要に応じて、前胸部等を触診する場合がある。
③　特に留意が必要な検査項目として、「心臓の疾病及び異常の有無」があり、心臓の疾病及び異常の有無を確認する際は、下着等の上から聴診器を当て聴診する。
④　特に配慮が必要な児童生徒等については、検査・診察の時間や場所を工夫するなど、個別の対応を行う。また、当日の欠席や長期欠席など、個別の事情により健康診断を受けられなかった場合の対応については、保護者に事後に周知する。

7 養　教	養　教

全てマーク式解答用紙に答えなさい。

（　１４枚のうち　No.１４　）

問４　「学校において予防すべき感染症の解説　〈令和５年度改訂〉」（公益財団法人日本学校保健会：令和６年３月）に示されている感染症に関する記述について、次の（１）～（３）に答えなさい。

（１）次の文章中の空欄〔Ａ〕～〔Ｄ〕に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑧から一つ選びなさい。［エ］

咽頭結膜熱は、主症状は、発熱、結膜炎、咽頭炎であり、咽頭発赤、〔　Ａ　〕と圧痛を認めることもある。病原体は〔　Ｂ　〕で、潜伏期間は２－14日。感染経路は、〔　Ｃ　〕で、ウイルス排出は初期数日が最も多いが、その後、便からは数か月排出が続くこともある。治療法は、〔　Ｄ　〕となる。

	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ
①	淡紅色の発しん	アデノウイルス	空気感染、飛沫感染、接触感染	有効な治療薬はなく、対症療法
②	淡紅色の発しん	アデノウイルス	飛沫感染、接触感染	抗ウイルス薬(アシクロビル、バラシクロビル)による治療
③	淡紅色の発しん	Ａ群溶血性レンサ球菌	空気感染、飛沫感染、接触感染	有効な治療薬はなく、対症療法
④	淡紅色の発しん	Ａ群溶血性レンサ球菌	飛沫感染、接触感染	抗菌薬による治療
⑤	頸部・後頭部リンパ節の腫脹	アデノウイルス	空気感染、飛沫感染、接触感染	抗ウイルス薬(アシクロビル、バラシクロビル)による治療
⑥	頸部・後頭部リンパ節の腫脹	アデノウイルス	飛沫感染、接触感染	有効な治療薬はなく、対症療法
⑦	頸部・後頭部リンパ節の腫脹	Ａ群溶血性レンサ球菌	空気感染、飛沫感染、接触感染	抗菌薬による治療
⑧	頸部・後頭部リンパ節の腫脹	Ａ群溶血性レンサ球菌	飛沫感染、接触感染	有効な治療薬はなく、対症療法

（２）次の文章中の空欄〔Ａ〕～〔Ｄ〕に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑧から一つ選びなさい。［オ］

麻しんは、発熱、咳や鼻水等の呼吸器症状と〔　Ａ　〕、特有な発しんの出る感染力の強い感染症である。病原体は麻しんウイルスで、潜伏期間は〔　Ｂ　〕。感染経路は、空気感染、飛沫感染、接触感染で、空気感染するため、学校等の集団の場では、〔　Ｃ　〕が発症した場合、速やかに発症者周辺の児童生徒、教職員等の予防接種歴・罹患歴を確認し、迅速に感染拡大防止策をとる必要がある。ワクチンについては、原則、麻しん風しん混合(ＭＲ)生ワクチンを用いて、１歳時に第１期の定期接種、小学校〔　Ｄ　〕１年間に第２期の定期接種を受けることとなる。

	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ
①	耳後部―頸部のリンパ節腫脹と圧痛	主に16－18日	１名	入学後
②	耳後部―頸部のリンパ節腫脹と圧痛	主に16－18日	複数名	入学前
③	耳後部―頸部のリンパ節腫脹と圧痛	主に８－12日	１名	入学前
④	耳後部―頸部のリンパ節腫脹と圧痛	主に８－12日	複数名	入学後
⑤	眼球結膜の充血、眼脂(目やに)	主に16－18日	１名	入学後
⑥	眼球結膜の充血、眼脂(目やに)	主に16－18日	複数名	入学前
⑦	眼球結膜の充血、眼脂(目やに)	主に８－12日	１名	入学前
⑧	眼球結膜の充血、眼脂(目やに)	主に８－12日	複数名	入学後

（３）次の①～⑧の感染症のうち、空気感染することがわかっている感染症を、全て選び答えなさい。［カ］

※［カ］の欄に全てマークすること。

①　インフルエンザ　②　百日咳　③　流行性耳下腺炎　④　風しん
⑤　水痘　⑥　新型コロナウイルス感染症　⑦　結核
⑧　髄膜炎菌性髄膜炎

解答例

7 養　教	養　教

受験番号	

氏　名	

12点

1	記号	正解	配点
問1	ア	⑥	3点
問2	イ	③	3点
問3	ウ	⑤	3点
問4	エ	④	3点

24点

2	記号	正解	配点
問1（1）	ア	①	2点
（2）	イ	④	2点
（3）	ウ	④	2点
（4）	エ	②	2点
問2（1）	オ	②	2点
（2）	カ	④	2点
（3）	キ	③	2点
（4）	ク	①④	2点
（5）	ケ	①⑤	2点
問3（1）	コ	④⑤	3点
（2）	サ	③⑤	3点

8点

3	記号	正解	配点
	ア	⑧	2点
	イ	⑦	2点
	ウ	⑥	2点
	エ	①	2点

10点

4	記号	正解	配点
問1	ア	⑥	2点
問2	イ	①③④	2点
問3	ウ	⑥	2点
問4	エ	②	2点
	オ	①	2点

12点

5	記号	正解	配点
問1	ア	③	3点
問2	イ	②	3点
問3	ウ	①②④	3点
問4	エ	①	3点

13点

6	記号	正解	配点
問1	ア	①	2点
問2	イ	③	2点
問3（1）	ウ	③④	3点
（2）	エ	⑤	3点
問4	オ	②④	3点

8点

7	記号	正解	配点
（1）	ア	②	2点
（2）	イ	④	2点
（3）	ウ	②	2点
（4）	エ	③	2点

13点

8	記号	正解	配点
問1	ア	①②④⑤	3点
問2	イ	②	2点
問3	ウ	①②	2点
問4（1）	エ	⑥	2点
（2）	オ	⑦	2点
（3）	カ	⑤⑦	2点